選挙運動用自動車運転手雇用契約書

**記載例**

　雇用人（候補者名）　○○○○（戸籍名を記入）　を甲とし、被雇用人　◇◇◇◇（運転手として雇用する個人名）を乙として、甲乙両当事者間において、令和〇年〇月〇日執行の○○○○○○〇選挙における選挙運動用自動車の運転について、次のとおり雇用に関する契約を締結する。

１　甲は、乙を選挙運動用自動車の運転手として雇用し、その報酬を支払うものとする。

ただし、乙は、甲に係る供託物が公職選挙法第93条の規定により川越町に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を川越町長に対し請求するものとする。

２　運転手の雇用期間は、　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日までとする。

　３　報酬の額は、１日につき金　　○○，○○○　円とし、総額金　□□，□□□　　円とする。

１日あたり12,500円が公営の限度額です。

４　この契約に定めのない事項については、民法その他法令に従い、甲乙協議の上、別に決定する。

　この契約の証として本書２通を作成し、甲、乙それぞれ１通を保管する。

契約は、告示日以前でもできます。

　　令和　　年　　月　 　日

　　　　　雇用人　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　氏名（候補者）　　○○○○（戸籍名）　　　　　　印

　　　　　被雇用人　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　氏名（運転手）　　　　　　　　　　　　　　　　　印

備考

１　運転手の雇用期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において雇用する期間とすること。したがって、立候補の届出前から雇用していても、この契約書にはその期間を含めないこと。

２　運転手（被雇用人）が町長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。

※条例･･･川越町議会議員及び川越町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例。